

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ノラスチール相模原工場新築工事	階数	地上3F
建設地	相模原市中央区田名字曾根上2968番1 外	構造	S造
用途地域	都市計画区域内、準工業地域	平均居住人員	30 人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,200 時間/年
建物用途	事務所、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年9月 予定	評価の実施日	2017年7月4日
敷地面積	5,275 m ²	作成者	株式会社フジタ東日本支社一級建築士事務所
建築面積	3,220 m ²	確認日	2017年7月4日
延床面積	3,531 m ²	確認者	株式会社フジタ東日本支社一級建築士事務所

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
①参照値 100%
②建築物の取組み 78%
③上記+②以外の 78%
④上記+ 78%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q1 室内環境
Q2 サービス性能
Q3 室外環境(敷地内)
LR1 エネルギー
LR2 資源・マテリアル
LR3 敷地外環境

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.5

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.8

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.8

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.1

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.5

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.8

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

3 設計上の配慮事項		
総合	室内環境については内装材全面にF☆☆☆☆のものを使用していることや耐用年数の長い配管材を使用することで配慮している。 室外環境については設備の高効率化を図ると共に適切な量の駐車場と駐輪場を設けることで配慮している。	その他 0
Q1 室内環境	室内環境については内装材全面にF☆☆☆☆のものを使用していることで配慮している。	Q3 室外環境(敷地内) 植栽条件に応じた適切な緑づくりを行っている。
LR1 エネルギー	設備の高効率化を図っている。	LR3 敷地外環境 適切な量の駐車場と駐輪場を設けている。
Q2 サービス性能	耐用年数の長い配管材を使用している。	
LR2 資源・マテリアル	OAフロアを使用している。	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される